

第83回経営協議会議事録

日 時 平成28年2月17日（水）10時00分～12時50分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)

岩波委員、榊委員、竹岡委員、長友委員、白井委員、野々村委員

(学内委員)

福田学長、三橋理事、中野理事、木野理事、児玉理事、本城情報理工学研究科長、
本多情報システム学研究科長

(オブザーバー)

由良副学長、阿部副学長、桐本副学長、椿副学長、松山監事、岸監事、
酒井内部監査室長

第81回経営協議会議事録報告承認

第82回臨時経営協議会議事録報告承認

議 題

□審議事項

1. 給与法改正等に伴う本学職員給与規程等の改正について (案) (資料①-1～9)
2. 平成27年度学内補正予算（第2次）の編成について (資料②)
3. コヒーレント光量子科学研究機構の設置の提案 (資料③)

□討議事項

1. 平成28年度年度計画について (資料④-1～2)
2. 平成28年度予算編成方針等について (資料⑤-1～6)

□報告事項

1. 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）について (資料⑥-1～4)
2. 平成28年度政府予算案の本学への内示について (資料⑦-1～5)
3. 平成27年度外部資金の受入状況について (資料⑧)

議 題

審議事項1 給与法改正等に伴う本学職員給与規程等の改正について (案)

児玉理事から、一般職の国家公務員の給与に関する法律等が改正されたことから、本学では、国家公務員の給与に可能な限り準拠することとしているため、今後の人件費等を総合的に判断し、本学における必要な関連規程等を一部改正したい旨説明があった。本件については、次回本会議にて改めて審議を行うこととした。

出された意見は次のとおり。

(学外委員) 地域手当支給率の引き上げは翌年度以降の大学経営にも影響を与える。給与法改正等に

伴う職員給与規程の改正には、長期的な視点からの経営判断が必要である。

(学外委員) 概ね向こう3年間の予算についてシミュレーションが必要ではないか。

(学外委員) 学長採用経費の多くを人件費に充てているが、学長の意思による戦略のために用いるべきではないか。

(学内委員) 女性研究者採用支援のためのインセンティブ経費について7名分を予定していたところ、実際の採用者数が2名に留まったこと等により、結果として多くを人件費に充てることができた。

(学外委員) 今年度は運良く人件費を捻出できたという事か。健全な財務運営計画が立てられていないのではないかと不安である。

(学内委員) 確かにある意味で運が良かったと言える。ただ、地域手当支給率の引き上げはこの状況を踏まえた上での学長としての経営判断である。

審議事項2 平成27年度学内補正予算(第2次)の編成について

児玉理事から、平成27年度学内補正予算(第2次)における財源、配分(案)等について説明があった。本件については、次回本会議にて改めて審議を行うこととした。

審議事項3 コヒーレント光量子科学研究機構の設置の提案

三橋理事から、光科学に係る研究力の強化のため、当分野における新たな国際的研究拠点として、レーザー新世代研究センター及び量子科学研究センターの有機かつ強力な連携を図るコヒーレント光量子科学研究機構を設置したい旨説明があり、これを了承した。

討議事項1 平成28年度年度計画について

中野理事から、平成28年度年度計画素案について説明があり、意見交換を行った。

討議事項2 平成28年度予算編成方針等について

児玉理事から、平成28年度予算編成方針及び間接経費等の活用方針に関する改正案等について説明があり、意見交換を行った。

出された意見は次のとおり。

(学外委員) 資料⑤-6中「法人化後の当初予算の推移を今後のシミュレーション」に平成29年度以降は定年退職者の不補充を想定している旨の記載があるが、何を意味しているか。

(学内委員) あくまでシミュレーションの一条件である。定年退職による人員減少分のうち一定数は、主に若手職員での補充を行いたい。このことは現在作成中の人事計画策定指針において示したい。

(学外委員) 人員減少分の補充等何かしらの方策を行った場合は更に費用が増加する。どのように対応するつもりか。

(学内委員) 一般管理費、事業経費及び教育研究基盤経費を可能な限り縮減する。もしくは間接経費で措置をしたい。ただし、この内どの費目をどの程度縮減するかは確定していない。

(学外委員) 学内予算の縮減により、100周年記念事業等の第3期中期計画に挙げられた重点課題の取組が十分に行われないことを非常に危惧している。

(学内委員) 計画を齟齬なく進めるためにも予算を精査し縮減する必要がある。現在、各部局から要求のあった事業経費について全てヒアリングを行っている。

(学外委員) 複数年度に渡る財政の骨組みが出来上がっているか不安を感じざるを得ない。ある小さい部分に焦点を当てて議論するのではなく、将来の財政の骨組み全体を見据えたうえで毎

年修正を加えるべきではないか。

報告事項1 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）について

福田学長から、大学評価・学位授与機構から平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）の通知があり、主な改善を要する点として挙げられている項目について意見の申し立てを行うこととした旨報告があった。

報告事項2 平成28年度政府予算案の本学への内示について

児玉理事から、文部科学省から内示を受けた平成28年度政府予算案における本学の概算要求額事項別の予算内示額等について報告があった。

報告事項3 平成27年度外部資金の受入状況について

福田学長から、平成27年度第3四半期までの奨学寄附金、共同研究および受託研究の受入状況について報告があった。

(閉会 12時50分)

[配付資料]

- ①-1. 給与法改正等に伴う本学職員給与規程等の改正について（案）
- ①-2. 国立大学法人電気通信大学役員報酬規程の一部改正（案）
- ①-3. 国立大学法人電気通信大学職員給与規程の一部改正（案）
- ①-4. 国立大学法人電気通信大学育児休業規程の一部改正（案）
- ①-5. 国立大学法人電気通信大学職員の初任給、昇格、昇給等に関する細則の一部改正（案）
- ①-6. 国立大学法人電気通信大学本給の調整額支給細則の一部改正（案）
- ①-7. 国立大学法人電気通信大学初任給調整手当支給細則の一部改正（案）
- ①-8. 国立大学法人電気通信大学期末手当及び勤勉手当支給細則の一部改正（案）
- ①-9. 国立大学法人電気通信大学再雇用職員就業規則の一部改正（案）
- ②. 平成27年度学内補正予算（第2次）の編成について（案）
- ③. コヒーレント光量子科学研究機構設立趣旨
- ④-1. 年度計画（平成28年度）について（素案）
- ④-2. 中期目標・中期計画・年度計画一覧
- ⑤-1. 平成28年度予算編成スケジュール
- ⑤-2. 平成28年度予算編成方針（案）
- ⑤-3. 平成28年度間接経費活用方針（案）
- ⑤-4. 平成28年度事業経費要求一覧表
- ⑤-5. 平成28年度当初予算（総表）
- ⑤-6. 全学集会（H28.1.5開催）
- ⑥-1. 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）について（通知）
- ⑥-2. 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）
- ⑥-3. 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）に対する意見の申し立てについて
- ⑥-4. 平成27年度実施大学機関別認証評価における自己評価書の公表及び英語翻訳に係る既使用英文単語の確認について（依頼）
- ⑦-1. 平成28年度国立大学法人運営費交付金予定額の構成

- ⑦-2. 平成28年度国立大学法人運営費交付金予算(案)の概要
- ⑦-3. 機能強化経費「機能強化促進分」予定額算定の考え方
- ⑦-4. 平成28年度運営費交付金予定額一覧
- ⑦-5. 平成28年度国立大学法人等施設整備予算案の概要
- ⑧. 外部資金受入状況一覧